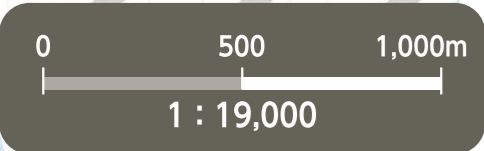


地震ハザードマップ 中川区



斜線部は
名古屋市外区域

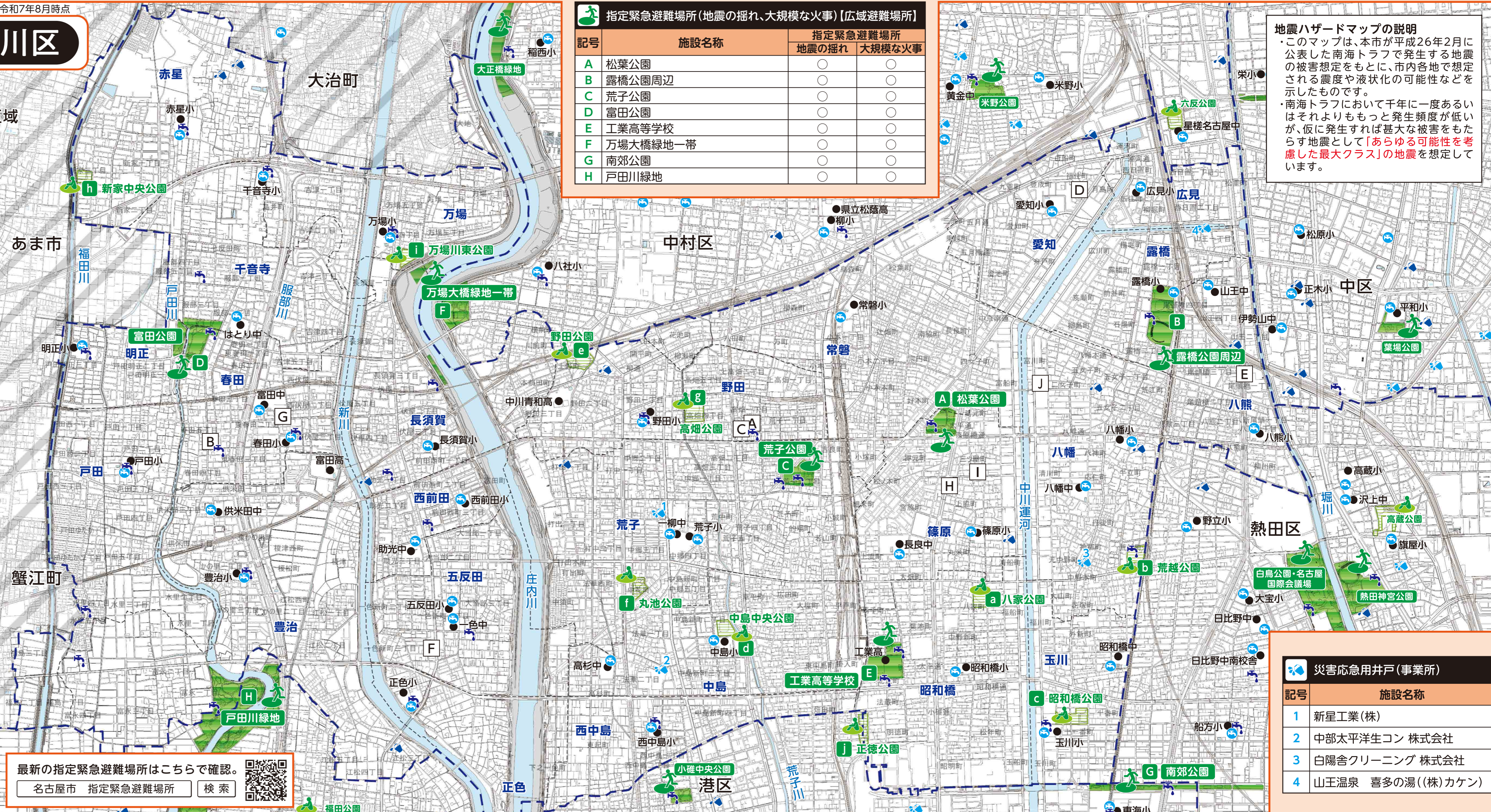
指定緊急避難場所への避難	官公署(□印)
名古屋市災害対策本部 ・中川区本部(中川区役所) TEL/362-1111(代表) 363-4306~9 (ダイヤルイン) FAX/362-6562	A 中川区役所 B 中川区役所富田支所 C 中川消防署 D 中川消防署日置出張所 E 中川消防署尾頭橋出張所
	F 中川消防署下之色出張所 G 中川消防署富田出張所 H 特別消防隊第一方面隊 I 中川土木事務所 J 上下水道局西部営業センター

凡例	
指定緊急避難場所(地震の揺れ、大規模な火事) [広域避難場所] 地震・大規模な火事の指定緊急避難場所であり、大規模な火災から避難者を守るための空間を有している公園・緑地など。	応急給水施設(常設給水栓・仮設給水栓) 広域避難場所などに整備しており、災害時には上下水道局職員や応援協定を締結している民間事業者が開設する施設。
指定緊急避難場所(地震の揺れ) [一時避難場所] 地震の指定緊急避難場所であり、一時的に避難して様子をうかがうところ。	応急給水施設(地下式給水栓) 給水区域内全ての公立小中学校に整備されており、災害時には避難者自身が操作し、水を確保する施設。
災害応急協力井戸(一般)※ 大地震発生時の生活用水(飲料水ではありません)の確保を目的とし、市民、事業所、工場などが持つ井戸のうち、災害時に地域住民に提供いただける井戸。 ※発災時における災害応急協力井戸(一般)の詳細な所在地については、管轄の保健センターへお問い合わせください。	
区界	学区界(学区界はおおよそです。詳しくは、各区役所へお問い合わせください。)

※他区の指定緊急避難場所への避難可否は、各区の各種ハザードマップをご覧ください。名古屋市公式ウェブサイトにて全区のハザードマップを公開しています。

指定緊急避難場所(地震の揺れ) [一時避難場所]		
記号	施設名称	指定緊急避難場所 地震の揺れ 大規模な火事
a	八家公園	○ ×
b	荒越公園	○ ×
c	昭和橋公園	○ ×
d	中島中央公園	○ ×
e	野田公園	○ ×
f	丸池公園	○ ×
g	高畑公園	○ ×
h	新家中央公園	○ ×
i	万場川東公園	○ ×
j	正徳公園	○ ×
	市立小学校・中学校・一部の高等学校等のグラウンド(工業高等学校、県立中川青和高等学校、富田高等学校) ※広域避難場所に含まれる施設については、大規模な火事にも対応	○ ×

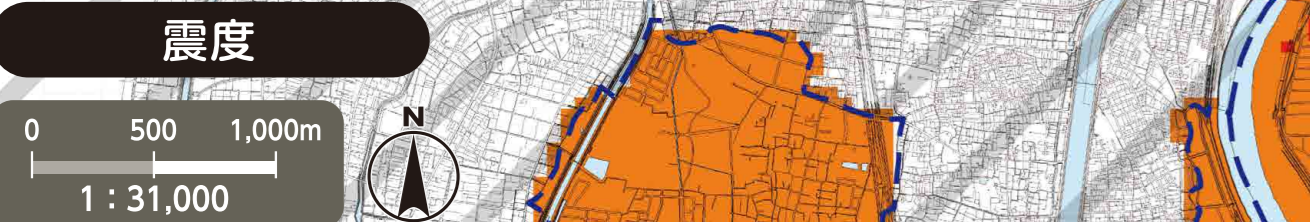
この地図は、平成27・28年作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を修正しています。あま市・大治町・蟹江町については、各市町の承認を得て都市計画基本図を使用しました。(承認番号 あま市:3あ都第58号 大治町:3大都整第256号 蟹江町:3蟹まち収第36号)



地震ハザードマップの説明

- このマップは、本市が平成26年2月に公表した南海トラフで発生する地震の被害想定をもとに、市内各地で想定される震度や液状化の可能性などを示したものです。
- 南海トラフにおいて千年に一度あるいはそれよりももっと発生頻度が低いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の地震を想定しています。

災害応急井戸(事業所)	
記号	施設名称
1	新星工業(株)
2	中部太平洋生コン 株式会社
3	白陽舎クリーニング 株式会社
4	山王温泉 喜多の湯((株)カケン)



震度の説明	
震度	状況
7	揺れにほんろうされ、はわないと動くことができない。
6強	立っていることができず、飛ばされることもある。
6弱	立っていることが困難になる。
5強	大半の人が、物につかまらないうるまじい振動を感じる。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。



液状化可能性の説明	
液状化可能性	状況
大	液状化発生の可能性が高い。
中	液状化発生の可能性がある。
小	液状化発生の可能性が低い。
なし	液状化発生の可能性は極めて低い。

※液状化については、発生確率や発生面積を予想することは困難であることから、可能性で表現しています。

